



きた

2020
2
月号



楽/天と漫/画

8. 世界周遊の旅

1. 近代漫画の先駆者
2. 近代漫画の誕生
3. コマ漫画の登場
4. カラー漫画雑誌の誕生
5. 幅広い執筆活動
6. 家庭用雑誌の誕生
7. 楽天が生み出したキャラクター
9. 晩年の楽天

昭和4(1929)年2月から翌年6月にかけて、北沢楽天はフランス大使のあっせんによりパリで個展を開くため、世界周遊の旅に出ました。

実際にはパリでの個展は実現しませんでした。楽天はこの旅で海外風俗を見分した漫画を描いて「時事漫画」へ掲載したり、美術展へ絵画を出品したりするなど、執筆意欲はますます旺盛でした。

昭和5(1930)年3月、楽天はフランスの経済・文化交流の発展に寄与した外国人が対象となるレジオンドヌール勲章をフランス政府から贈られました。

作品介绍

「パリの食料品の朝市」

昭和4(1929)年11月10日発行の「時事漫画(第427号)」に掲載された「パリの食料品の朝市」。町中に立つ食料品の朝市のにぎわいを描いた作品で、当時のパリの風俗が伺えます。

「時事漫画」では、旅行中に楽天が描いた漫画を59回にわたって表紙に掲載し、ユーモアを交えた海外風俗の描写が評判となりました。



コラム Column

パリに滞在中の北沢楽天は、画家・藤田嗣治つくはるとも交流がありました。楽天は、パリ在住で画壇において名声を博していた藤田を訪ね、そのアトリエで行われていたエッチング教室に通っています。楽天は、藤田との交流を通じて、新たな学びの場を得ました。その当時の藤田が描いた楽天の絵が残されています。



藤田嗣治
「楽天先生の像」

問合せ 北区コミュニティ課 ☎669・6020 FAX669・6161
漫画会館 ☎663・1541 FAX667・4921

